令和二年　次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業

自社×データで事業変革を考えるビジネス探索ワークショップ

「次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業」は、令和元年に活動を開始しました。この2年余りの間に複数の事業立ち上げを支援しています。今回は、本活動を通じて生まれた県内企業の事例から、ビジネス創出のプロセスを学ぶワークショップを開催します。

インプット：新規事業創出の事例紹介

- 新規事業創出の事例紹介、およびその事例のワークシートへ落とし込み例示
- ワークの全体像および各ワークシートの役割とシート間の整合の説明

ワーク：自社×データから事業変革を考える

①テーマ設定
②アイデア発想
③価値定義
④ビジネスモデル
⑤アイデアまとめ

自社×デジタルで事業変革を考える
ビジネス探索ワークショップ

本ワークショップでは各種ワークシートを使いながら、プロダクトやサービスの仮説を立て、それらに必要となる情報／それらから得られる情報と、さらに情報から考え得る顧客価値を探索するといったビジネスモデルの創り方を経験します。現在ビジネスの世界ではデジタル技術を活用した価値創出が急速に進んでおり、その鍵となるのは「データ・情報」です。顧客価値を創出するために必要な情報は何か。または、どのような情報から顧客価値を見出すか。これらを探索し、デジタル技術を活用したビジネスアイデアを作るのが本ワークショップの狙いです。

参加無料

■日　　程：**3月1日（月） 13:30～17:30**

■開催形式：オンライン

■講　　師：株式会社富士通ラーニングメディア　飯田哲也

■参加条件：**新たなビジネスアイデア創出を考えている方（茨城県内中小企業）**

■参加定員：１０名　申込締切 2月24日（水）

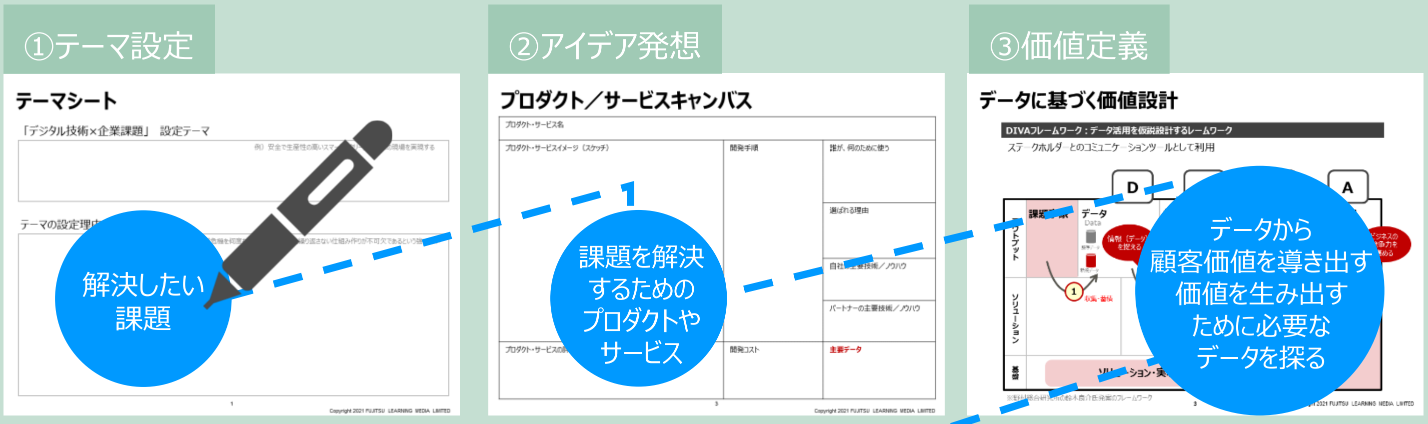
※定員に達しましたら、締め切らさせていただきます。予めご了承ください。

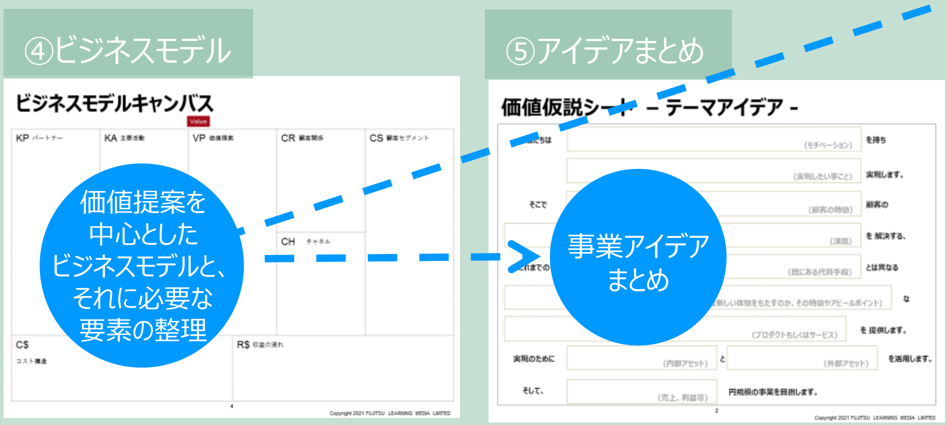
■申込方法：裏面の申込用紙に必要事項を記入のうえ、メールまたはFAXにてお申込みください。

主催　茨城県産業技術イノベーションセンター　企画　富士通
お問合せは、平日9:00～17:00で申し受けます。以下までご連絡ください。

連絡先：029(293)7495　business2@itic.pref.ibaraki.jp　新ビジネス支援グループ　担当：石川（章），関谷

各ワークシートを行き来して全体を俯瞰しながらビジネスモデル化





本ワークショップは、ご自身の事業変革に向き合い、**各シートを行き来しながら**、言葉に落とし込んでいくワークを行います。その作業を通じて、ビジネスモデルの優位性や弱点を発見し、より強固な事業プランにブラッシュアップしていきます。

自社×データで事業変革を考える

ビジネス探索ワークショップの申込書　FAX : 029-293-8029

会社名　団体名	会社名　団体名			
住所	住所			
参加者①	役職	役職	氏名	氏名
	電話	電話		
	電子メール	電子メール		
参加者②	役職	役職	氏名	氏名
	電話	電話		
	電子メール	電子メール		
参加者③	役職	役職	氏名	氏名
	電話	電話		
	電子メール	電子メール		

茨城県産業技術イノベーションセンター　新ビジネス支援グループ　石川（章）,関谷行き
電話 029(293)7495　電子メール business2@itic.pref.ibaraki.jp
ホームページ　http://www.itic.pref.ibaraki.jp/business/index.html